

Excel接続ソフトウェア・データボード

特長

KEN13は、Excel接続ソフトウェア・データボード用として、各種のモジュールで収集したデータをExcel 97 / 2000 / 2002で、リアルタイム処理。

KEN13は、データボードを介してパソコンに取込んだリアルタイムデータ最大1600点の多点データの高速度処理が可能。

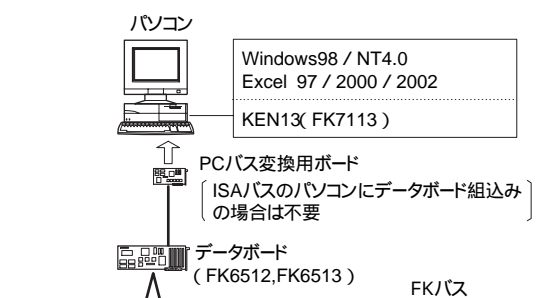
Excelシート上に時系列データ、リアルタイムトレンドグラフ、監視画面(リアルタイムデータ表・演算データ・グラフ)を自在に表示。グループ登録した時系列データを更新時間と設定行数 / 時間を設定し、ハードディスクやMOディスクなどに自動ファイル。

形式

FK7113



接続構成



動作環境

パソコン：日本語版Windows98 / Me / NT4.0が動作
(DOS/V機)

メモリー...128Mバイト以上

プロセッサ...600MHz以上

ソフトウェア：Excel 97 / 2000 / 2002 (Microsoft社製)インストール済み

一般仕様

記録データ数：最大16ノード(最大記録データ数:1600点)

測定周期限界：アナログデータ1000点当たり

- ・データファイルのみの場合概ね1秒
- ・トレンド2枚・監視シート1画面使用時概ね5秒

HOMEシート：データボードのエリア番号登録データの一覧表示

監視シート：リアルタイムデータ表示(HOMEシート上データを選定・作表)

*演算・グラフ(Excel機能利用)データ表示可能

記録シート：グループ登録したデータをグループ毎に時系列表示...シート枚数10枚、記録データ数254データ / シート

グラフシート：リアルタイムトレンド表示(任意登録)...グラフ枚数15枚

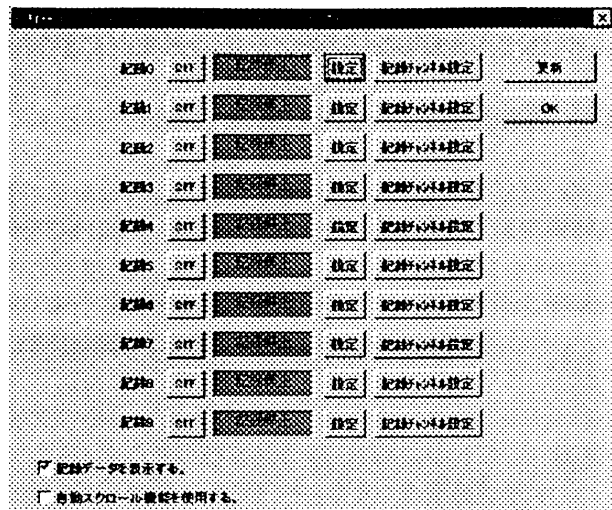
記録設定：各記録シートの名称、記録開始・終了日時、記録間隔・行数、記録データの設定

グラフ作成：各グラフシートの名称、記録データ、サンプル数の設定

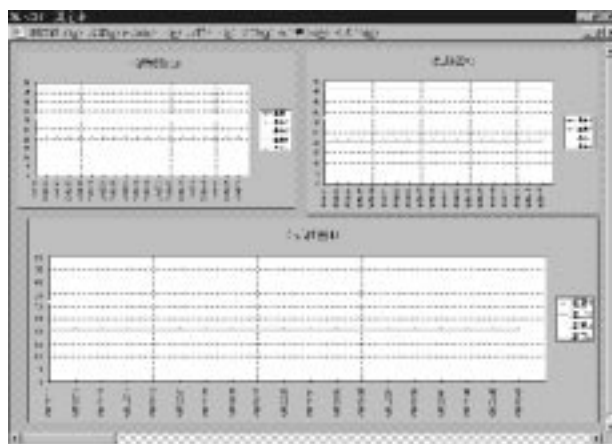
保存先変更：出荷時保存先「KEN13DataFile」フォルダ

画面例

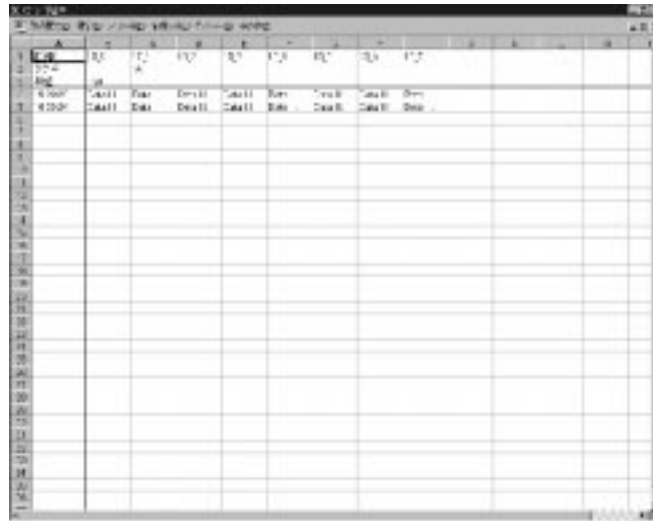
記録設定ダイアログボックス画面
各グループ毎の取込みデータを任意に選択し、グループ名と記録方法を登録。



グラフシート(リアルタイムトレンド)画面
登録した各グラフシートをExcel機能を利用して画面上に任意に割付け表示。



記録シート画面
グループ毎に記録方法を設定。グループの更新周期は記録間隔と記録行数 / 時間で設定。



監視(リアルタイムモニタ)用画面
取込みデータとその演算加工(Excel機能利用)データを割付けし、表・グラフでのリアルタイムデータでの専用監視画面を作成。



株式会社 手
〒173-8632 東京都板橋区熊野町32-8
☎03-3956-2111

PF-47-1

営業所:

札幌 仙台 新潟 水戸 土浦 前橋
大宮 千葉 東京 立川 厚木
静岡 富山 名古屋 大津 大阪 岡山
広島 高松 福岡 北九州

⚠ 安全に関するご注意

記載製品は、一般工業計器として設計・製造したものです。
本製品の設置・接続・使用に際し、取扱説明書をよくお読みの上、正しくご使用下さい。

記載内容は性能改善等により、お断りなく変更することがございますので
ご了承下さい。
このカタログの記載内容は2002年9月現在のものです。

R100
古紙配合率100%
再生紙を使用しています